

图书在版编目(CIP)数据

日汉翻译教程教学参考 / 张秀梅编著. —上海:上海

外语教育出版社, 2011

新世纪高等学校日语专业本科生系列教材

ISBN 978-7-5446-2201-1

I. ①日… II. ①张… III. ①日语-翻译-高等学校-教学参考资料 IV. ①H365.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2011) 第 019709 号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 朱 丹

印 刷: 上海信老印刷厂

开 本: 890×1240 1/32 印张 4.875 字数 133千字

版 次: 2011 年 7 月第 1 版 2011 年 7 月第 1 次印刷

印 数: 2 100 册

书 号: ISBN 978-7-5446-2201-1 / H · 0995

定 价: 10.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

第八章	85
第一节(85) 第二节(一)(88)(二)(91)(三)(93)	
课后习题解答(97)	

第九章	99
第一节(99) 第二节(99) 第三节(102)	
第四节(104) 第五节(106)	
课后习题解答(109)	

第三单元

第十章	111
第一节(111) 第二节(一)(111)(二)(114)(三)(117)	
第三节(一)(119)(二)(121)(三)(124)(四)(127)	
课后习题解答(130)	

第十一章	133
第一节(133) 第二节(137) 第三节(142)	
课后习题解答(142)	

第十二章	145
课后习题解答(145)	

主要参考书目	149
--------------	-----

第一单元 词汇与翻译

第四章 词义与辞典

◎ 第一节 选词与选义 ◎

本节内容概述

辞典与翻译选词、选义的关系(参见课本 p. 51):

1. 日语选义,汉语选词;选义重于选词,选词帮助选义。

即:在日汉翻译中,使用辞典查找词语时,应首先用日日辞典查找,确定该词在该句或该文中应属的义项;然后再用日汉辞典查找其相应的译词。

这两个步骤中,前者即义项的选择比后者即译词的选择更重要,前者是后者的前提,前者做好了才谈得上后者,若是义项选错了则不可能找出正确的译词。

2. 辞典释义是基础,但词义的最终决定权在语境。

在实际翻译中,有时尽管辞典上解释得很清楚,我们也找到了正确的义项及相应的译词,但总觉得有些词不达意或者译文十分别扭,这是因为译词与语境不符。我们所翻译的词语并非孤立的词语,而是一段文字或一篇文章中一个有机的构成要素,因而,该词语的意义由语境决定,根据语境有种种或微妙或显著的差别,辞典不可能收入所有释义。

总之,辞典释义只是基础,为我们确定一个基本的框架,要找到准确的译词,还需仔细体味该词在该语境中所特有的含义,

千方百计找出一个与该意思最为接近的译词。这或许要靠译者平日的积累,或许可以通过汉语辞典进一步查找与该译词相近的、更为准确的表述。

课本译例解析(课本 p. 59)¹

【例 11】乳母はけなげにも姫君のために、骨身を惜まず働き続けた。が、家に持ち伝えた螺鈿の手箱や白がねの香炉は、何時か一つずつ失われて行った。と同時に召使いの男女も、誰からか暇をとり始めた。姫君にも暮らしの辛い事は、だんだんはつきりわかるようになった。

【译文】乳母忠心耿耿,为了公主,不惜拼命劳碌,可是家里传下来的螺鈿镶嵌的手箱、白银的香炉,都一件一件地变卖了。男下女下人,也开始一个个告辞而去。公主终于渐渐明白了生计的艰难。

【分析】此译文译得相当不错,以下我们对照辞典对其中几处难点加以探讨:

(1) 健気(けなげ)

这个词在《日汉大辞典》上只有两个义项:①勇猛、勇敢;②可嘉、值得称赞的。二者与本文语境似乎都不符合,而原版辞典(『広辞苑』)上则有四个义项,其中两个与《日汉大辞典》一致,另外两个是:

③ しっかりして強いさま。健やかなさま。

④ (子供など弱いものが)けんめいに努めるさま。「～に働く」

显然,④这个义项及其用例与本句语境最为符合。

再查阅较大型的辞典,又有这样的释义:

¹ 以下文中所说“辞典”,若非特别注明,则“原版辞典”均指『広辞苑』(岩波書店第五版)、“日汉辞典”均指《日汉大辞典》(上海译文出版社 & 日本讲谈社)。

殊勝なさま。心がけがよく、しっかりしているさま。特に、年少者や力の弱い者が困難なことに立ち向かっていくさま。(『大辞泉』)

心がけや態度がしっかりしているさま。現代では特に、幼く力の弱い者が、困難な状況で立派に振る舞うさまにいう。(『大辞林』)

综合以上分析,我们便可大致锁定「けなげ」在本文中的意思,在眼前描绘出一个为了不谙世事的公主而坚强地、不畏艰难地操劳着的乳母形象,这一意思同样也在接下来的「骨身を惜しまず働き続けた」(拼命劳碌)中体现出来,而这一切都是出于乳母的忠心。所以译文中将「けなげ」译作“忠心耿耿”是比较贴切的。

(2) 失われていった/暇を取る

查阅辞典,「失う」有许多义项,其中符合本文语境的是“失去”这个义项,但是怎样“失去”的呢?“丢失”、“被盗”还是怎样,这一点需要明确。从语境分析,前文说乳母为了公主拼命劳碌,但尽管如此,家传的贵重物品仍是一件接一件地失去,显然这是因为乳母的奔忙不足以维持生计,所以不得不将值钱的器物变卖以弥补家用。而其从「一つずつ」也可看出,贵重器物是陆续失去的,其主人对此知道得很清楚,并非一下子被盗走的。

同样,下一句中的“男女下人们也纷纷告辞而去”也是因为这个家日渐衰败、无法正常支付他们的薪水,像乳母那样不计报酬、忠心耿耿的用人毕竟是极少的,大家为了生计,只得纷纷另谋高就。「暇を取る」有“请假”和“辞职”两个意思,从语境分析,此处应取“辞职”之意,所以译文译作“告辞而去”是正确的。

【例 12】母がしばらくしてからぼくのほうに顔をねじり向けたが暗紅色である。ぼくは黙って母の希望どおりに布団を足で押しかぶせてやった。親切さはない。母は「ありがとう」と後頭部でいった。……余計なことをするからだ、ぼくは母

の後頭部に目でいってやった。

【译文】过了一会儿，母亲转过脸来朝着我，她的嘴唇发紫。我依着母亲的要求，默默地用脚把被子给她盖上。我没有一点热情。母亲把头转了回去，说了声“谢谢”。……谁叫你多事的！我朝母亲的后脑勺瞪了一眼。

【分析】「後頭部」的意思是后脑勺，并无别的义项，但若照字面意思译出，则为“用后脑勺对我说”。当然谁也不可能用后脑勺说话，这种说法只是为了比较形象地传达出当时的情景，即说话时不是正面对着“我”，而是后脑勺冲着我的。另外上文说过“母亲转过脸来朝着我”，所以此处既然是“后脑勺对着我”，势必要经过一个转头的动作。因此，这里译成“母亲把头转了回去……”传达出了原文隐含的信息，是十分到位的。

「目でいってやった」也是一样，并非真的“眼睛能说话”，而是在目光中表现出某种情绪，在此文中是“不满、埋怨”的情绪，所以用“瞪”很贴切。

此外，译文中有一处值得再推敲。“我没有一点热情”，原文作「親切さはない」，「親切」的意思是「人情の厚いこと。親しくねんごろなこと。思いやりがあり、配慮の行き届いていること」，可以是“热情”，也可以是“亲热”、“关切”，因使用对象而异。在本文中是对自己的母亲，所以用“热情”不如译为“没有一点关切”、“冷冰冰地”、“十分冷淡地”之类。

补充译例

【例1】父の父は名古屋で米屋を手広く営んだ。後に相場で失敗し、すってんてん。父の母は市内きっての老舗の料亭「近直」の娘。三十台で夭折した。父は親戚の援助で苦学しながら東大工学部建築学科を卒業した。

【译文】父亲的父亲曾在名古屋经营米店，生意做得很大。但后来败在商场，一贫如洗。父亲的母亲是市内最老的日式高级饭

だけでもよい。(『角川類語新辞典』)

所以,用“资助”可能更加贴切。

(5)「苦学」

此处译文有些不符合逻辑。因为“苦学”是发奋学习的意思,并不需要亲戚给予金钱资助,所以「苦学」或许另有其意。对照辞典查找的结果如下:

① 辛苦して学問をすること。「苦学力行の士」(苦学。～力行/苦学修身。)

② 労働して学資を得ながら学ぶこと。(半工半读。)(『広辞苑』)

内職によって学費を稼ぐなどの苦勞をしながら学問をする(学校に通う)こと。(『新明解国語辞典』第六版)

小学馆的日中辞典上也只有“半工半读”这一个义项。

可见,日语的“苦学”最常用的意思是“半工半读”,也只有这样,才符合此处的语境。

参考译文¹:祖父曾在名古屋经营米店,生意做得很大。但后来败在投机生意上,一贫如洗。祖母是市内首屈一指的老字号日式高级饭馆“近直”家的女儿,三十多岁就早早离开了人世。父亲在亲戚们资助下加上半工半读才从东大工学系建筑专业毕业。

【例2】九州へ立つ二日前兄が下宿へ来て金を六百円出してこれを資本にして商買をするなり、学資にして勉強をするなり、どうしても随意に使うがいい、その代りあとは構わないと云った。兄にしては感心なやり方だ。何の六百円位貰わんでも困りはせんと思ったが、例に似ぬ淡泊な処置が気に入ったから、礼を云って貰って置いた。(夏目漱石『坊っちゃん』)

【译文1】哥哥动身去九州前两天,来到我的寓所。他拿出六百元钱说:“这笔钱用于做买卖的资本也好,当学费去读书也好,

1 “参考译文”均为笔者所译。

你怎么过”这样干脆利落的话,在主人公眼中看来,是非常难得的,所以说是「感心なやり方」。译文一和译文三对此意思表达得较为到位,但这两个译文中这一句的整体译文值得再推敲。译文一中“作为哥哥,也真难为他了”,可能会使人觉得这位哥哥是十分疼爱弟弟的,为了弟弟甚至做出超出一名哥哥能力范围的事情。但事实上此处是相对于这位特定的哥哥的一贯行事风格而言的。译文三正是注意到了这个问题,所以加了个限制性的定语“这位”,但此定语会使人误以为主人公还有别的哥哥。所以在这一点上,译文二的处理倒是最好的。

「淡泊」在本语境中译成“慷慨”显然是不太确切的,因为前文已说过,六百块钱不是什么大数目,所以译文二这里也需适当修改。

从本文语境考虑,应分别选取「感心」义项③和「淡泊」义项②,但从上述分析可以看出,照搬辞典译词显然不够确切,需仔细体会其日语释义,透彻分析它们在本语境中所包含的信息,在此基础上寻找一个准确的译词或语句将其传达出来。

◎ 第二节 辞典查阅要点 ◎

本节内容概述

对于有一定基础的中高级日语学习者来说,有时已知的东西反倒会成为“陷阱”——有些词语或用法的实际含义与其字面意思大相径庭,若不假思索地按字面意思将其译出,便会谬以千里。所以翻译一段文字时,必须对其有个整体的把握,若感觉别扭、不合逻辑或不确定时,应积极查阅工具书。对于手头辞典查不到或言之不详之处,可利用网络查找。

课本译例解析(课本 p. 64)

【例5】私の泊っていたのはアルノ川に面した宿で、滞在中の

いくことが必要だろうと思う。(岡本常男『心の危機管理術』)

【译文】这样的朋友是不会谈那些露骨的恭维话和赞美之辞的。有时还会进以刺耳的忠告和规劝,但你要能诚心诚意地接受下来。此外,这些朋友不会给你带来有关社会和公司方面的准确信息。若有这样的朋友,即便你有什么差错,也不至于会发生像不久前社会上为之哗然的“某日,突然解除董事职务”这一类事情吧。我想,为了结交这样的真正的朋友,也必须主动地有意识地去接近他们吧。

【分析】译文中有四处错误,集中在「それが素直に受け取れる。……間違っても起こるまい」的译文部分。其中学习者比较难以发现的是划线部分译文的错误。因为「間違っても」在此并非「間違う」一词的活用形,而是一个惯用表达方式,而且这一惯用型在小一点的辞典上还查不到,所以要对此作出正确的判断,需要对语境的正确把握和扎实的语法基础。译文中的错误便在于虽意识到此句从字面来看语法不通,但仍牵强地削足适履硬是将其译了出来,可谓“豪杰译”。这一方面由于语法功底不够扎实,对自己的判断缺乏足够的自信;另一方面却也是由于翻译者意识的缺乏,对不确定的东西疏于求证的缘故。

以下为「間違っても」的释义:

どんなことがあっても。絶対に。決して。下に打ち消しや禁止の語を伴って用いる。(『大辞林』)

参考译文:这样的朋友是不会说那些露骨的恭维话和赞美之辞的,有时还会进以刺耳的忠告和规劝,但都是容易令人接受的。而且,为你带来有关社会和公司方面的准确信息的也是这样的朋友。若有这样的朋友,便绝不会发生像前不久社会上为之哗然的“某日,突然被解除董事职务”之类的事情。我想,要结交这样的真正的朋友,需要主动地有意识地去接近他们吧。

【例2】先ほどのランナーの例ではないが、会社には短期計画もあれば、中長期計画もある。絶えずあらゆる局面を想定

しながら進んでいるのが会社である。あなたの長所、持ち味、良さが最大限に生かせる個所や局面が必ずあるはずだ。(岡本常男『心の危機管理術』)

【译文】这和上述棒球跑垒手的例子不同，作为公司既有短期计划，也有中长期计划。公司就是在不断地设想可能出现的各方面的形势中，一步步向前发展的。因而，一定会有最大限度地发挥你的长处、风格、优势的地方和时机。

【分析】此例中有个陷阱，即「～ではないが」这一表达方式。「～ではないが」除常用的表否定的用法外，还有两种用法：一是用于表示引用或引证，二是用于缓和语气。例如：

- ① 芥川じゃないが、人生はボードレールの一行にもしかない。(借用芥川的说法，人生还不及波德莱尔的一行诗。)
- ② 断るわけじゃないけど、僕はいやだね。(我不是想拒绝，但我实在不想干。)

根据语境，此处应为第一种用法，即引证。

此外，「ランナー」译成“棒球跑垒手”也是误译。日语中「ランナー」的意思主要有两个，一是跑步运动员，二是棒球跑垒手。此处需要具备一定的背景知识，要知道棒球跑垒手所跑距离一般较短，并无长跑的需要，所以此处应根据语境译作“跑步运动员”。

参考译文：正如刚才所举的跑步运动员的例子那样，公司既要有短期计划，也要有长期计划。公司就是在不断设想可能出现的各种局面的过程中一步步前进的。所以，一定会有能够最大限度地发挥你的长处、风格、优势的地方和时机。

【例3】顧客が情報端末で気軽に注文できるのは店にとって痛しかゆし①。それでも導入を進めるのは顧客の満足度を追求するから。「大きな声で注文するのは恥ずかしい。そんな声にこたえて「リピーター②」の拡大に効果を発揮しつつある」という。(日本経済新聞 2003. 07. 26)

零，体格魁梧。当年到弘法山远足时，他曾说：“请让乙武一起来吧，实在不行，我就背着他。”所以我对冈老师的印象极好。他与我们在年龄上相差不大，很能理解我们的想法和感受，因此受到同学们的一致爱戴。

【例3】無為徒食の彼は自然と保護色を求める心があつてか、旅先の土地の人気には本能的に敏感だが、山から下りて来ると直ぐこの里のいかにもつましい眺めのうちに、のどかなものを受け取って、宿で聞いてみると、果してこの雪国でも最も暮しの楽な村の一つだとのことだった。（川端康成『雪国』）

【译文】岛村终日无所事事，想寻求一种保护色的心思，也是人情之常，所以旅途中对各处的人情风俗，有种本能的敏感。从山上一下来，在村子古朴的气象中，他立刻感受到一种闲适的情致。向旅馆一打听，果然是这一带雪国中生活最安逸的村落之一。（此译文出自语料库，笔者略作修改）

【分析】这三例中的「人気」形同而音不同，根据它们在各自语境中的意思，应分别读作「ひとけ・にんき・じんき」。以下为三种不同读音的「人気」各自的意思：

ひとけ：人のいそうな様子。（『新明解』）

にんき：略。

じんき：その地方の人々一般に見られる気風。（『新明解』）

此外，「保護色」「雪国」两词的译法值得进一步探讨。

（二）同音词

【例1】すなわち、外国の圧力によって開国を余儀なくされたにもかかわらず、いったん開国を決意したあとでは、この西欧の衝撃にこたえるための冒険をあえてする気力と能力を示したのである。（吉田茂『激動の百年史』）

【译文1】这就是说，日本是在外国的压力下才被迫开放门户的，但是一旦决定开放之后，便在回敬西方的冲击中显示出敢于

冒险的气魄和能力。

【译文2】……便显示出回应西欧的冲击所需具备的气魄和能力。

【例2】一人になると、孤独感と一緒に、急に肩の荷物の重みが身にこたえて来た。曾根は肩からリュックを降ろして路上に置いた。その時、三方から自動車が走って来るのが、曾根の醉眼に映った。(井上靖「あした来る人」)

【译文】三村走了，曾根感到一阵孤独，肩头的行李也陡然加重了分量。曾根把背囊从肩头卸下，置于路上。这当儿，在曾根的醉眼里，只见汽车从三面急驰而来。

【例3】大橋登美子とはなるべく早く、なるべく円満に別れなくてはなるまいと、江藤は思った。それが彼にとっては必要な条件であった。彼は母の期待に添わなくてはならないし、伯父の期待にもこたえなくてはならない。その事が同時に康子との結婚を実現させる条件でもある。したがって彼が法学博士の学位を取ることとも関連があり、ずっと先になって妻康子が伯父の遺産を相続することとも結びついている。(石川達三「青春の蹉跌」)

【译文】江藤想：和大桥登美子的关系必须尽早地圆满解决。这对他来说是必要的途径。他不能辜负母亲的期望，不能辜负伯父的期望，同时这也是实现同康子结婚的先决条件。而且这又同他取得法学博士的学位有关联，再说得远一点，同继承伯父的遗产也是紧紧连在一起的。

【例4】その後忠司は知友や先輩に勧められて、再婚することになった。…八月、忠司はこの妻と離婚した。わずか半年、それも、彼女を世話してくれた先輩たちに義理を立てて、ようやく持ちこたえてきた半年の縁であった。

【译文】后来，在朋友和学长们的劝说下，他决定再婚。……到

かにも鷹揚に、礼節正しく退いた。私は感じていた。こんなコンクリートの無表情な平面が、そこから動き、離れ、出発してゆくものによって、どんなに輝やかしくされているかを。(三島由紀夫『金閣寺』)

【译文】在我的眼下，月台骄傲而有礼地退向后方。没有表情的混凝土地面，由于我在这里起、动、别离、出发，而显得无比光彩。

【例2】私は二人の間に出来たたった一人の男の子でした。宅には相当の財産があったので、寧ろ鷹揚に育てられました。私は自分の過去を顧みて、あの時両親が死なずにいてくれたなら、少なくとも父か母か何方か、片方で好いから生きていてくれたなら、私はあの鷹揚な気分を今までで持ち続ける事が出来たろうにと思います。(夏目漱石『心』)

【译文1】我是他们唯一的孩子。因为家里很有钱，自幼生活阔绰。我回顾自己的过去，如果那时双亲没有死，至少父母能有一个人在世的话，我那大手大脚的脾气一定会持续到今天的吧。

【译文2】我是他俩的独生男孩，家里有相当多的财产，所以是在娇纵中养大的。我回顾自己的过去，觉得那时双亲如果不死，至少是父亲或母亲——哪一个都好——能够有一个活着的话，恐怕我那种娇纵的气质，可以一直保持到今天。

【分析】此处「鷹揚」含有不斤斤计较、不在意琐细小事之意。

【例3】奥さんは自分の胸に描いたその想像の御客と私とを比較して、こっちの方を鷹揚だと云って褒めるのです。成程そんな切り詰めた生活をする人に比べたら、私は金銭にかけて、鷹揚だったかも知れません。然しそれは気性の問題ではありませんから、私の内生活に取って殆んど関係のないのと一般でした。奥さんはまた女だけにそれを私の全体に推し広げて、同じ言葉を応用しようと力めるのです。(夏目漱石『心』)

【译文】她把心中想象的房客同我作了比较之后，便夸我大方的吧。是的，如果同那些节衣缩食的人相比，也许在花钱方面我是大方的。但是，那并非秉性问题，它对我的内心世界，几乎毫不相干。夫人只是凭着女人的本能来推量我的整个为人，才这样说的。

【分析】原文中两个「鷹揚」和译文中两个“大方”意思都不完全相同。

【例4】成るほど老嬢の云うところにも理窟はあります。が、私の意味は文典の法則を組織的に覚えろと云うのではありません。二年間も英語を習い、リーダーの三が読めるのですから、せめて過去分詞の使い方や、パッシヴ・ヴォイスの組み立てや、サブジャンクティヴ・ムードの応用法ぐらひは、實際的に心得ていい筈なのに、和文英訳をやらせて見ると、それがまるきり成っていないのです。殆ど中学の劣等生にも及ばないくらいなのです。いくらリーディングが達者だからと雲って、これでは到底実力が養成される道理がない。一体二年間も何を教え、何を習っていたのだから訳が分らない。しかし老嬢は不平そうな私の顔つきに頓着せず、ひどく安心しきったような鷹揚な態度で頷きながら、「あの児は大へん賢いです」を相変らず繰り返すばかりでした。（谷崎潤一郎『痴人の愛』）

【译文】确实，这位老小姐说的也有道理，然而我并非要她系统地掌握语法规则。她已学了两年英语，阅读课念到第三册，至少应该掌握过去分词的用法、被动语态的组成和虚拟语气的应用方法，但是让她做日译英练习，结果根本不成句子，甚至连初中的劣等生都不如。无论朗读多么好，也绝不会培养出实力水平的。真不知道这两年间究竟教了些什么，学了些什么。但是，这位老小姐毫不在意我那不满的神色，表现出非常放心、不慌不忙的态度，依然点着头一个劲儿地反复说：“那个孩子很聪明。”

基本上对应于上列①②两个义项。其他几个义项则未在日汉辞典的译词中体现出来。我们之所以要求学习者以原版辞典为主、日汉辞典为辅,先根据原版辞典确定其义项,再参考辞典斟酌其译词,也正是由于这一缘故。

四例中的「涼しい」分别与「眼」「顔」「走る」「姿」搭配,根据语境分别适用第②、第③、第④、第②个义项,具体到译词,例1的「涼しい眼」译作“明澈的眸子”、例3的「涼しく走り寄る」译作“义无反顾地奔到”都很贴切。

例2的「涼しい顔」已成为固定词组,辞典上释义为“若无其事、满不在乎”,此处译作“一笑置之”也能表现出母亲平静的神情。

例4出自《雪国》及其三个译本。就划线部分的翻译而言,从译文一到译文三,一个比一个准确、一个比一个精辟。译文一未能正确把握划线部分在该语境中的真正意味,几乎可以说是胡译;译文二正确把握了其意思,可惜在表达上不够确切或有些翻译腔;译文三则真正做到了“信”而且“达”,可谓传神。

(三) 同形汉字词

【例1】それは、だいたいにおいて国民の気持ちと合致していた。国民はまだ個人主義にもとづいて国家をつくるよりも、従来の家族主義が温存されることを望んでいた。教育勅語が出たのを、なによりもよろこんだのは実際に教育にあっていた現場の教員であった。(吉田茂「激動の百年史」)

【译文】这种结构大体上符合国民的心情。与其说国民期望基于个人主义建立国家,不如说他们更愿意保存以前的家族主义。“教育敕语”公布之后,特别表示欢欣的是实际在第一线担任教学工作的教员。

【分析】「温存」的意思是「使わないで大事に保存しておくこと」或「改めるべきものなどがそのままになっていること」,汉语意思是“妥善保存”或“姑息、放任不管”,译作“保存”意思固然

是没错,但“保存”和“家族主义”搭配似乎不妥,用“保留”更好。

参考译文:这大体上合乎民众的心情。民众仍是希望保留以往的家族主义,而非在个人主义的基石上建立国家。对“教育诏书”的公布最感欢欣的是实际工作在教学第一线的教员。

【例2】一定の集団が他のものと接し、話し合いをするような場合に、誰もが口にするのは、「我々の意見をまず統一しておかなければ」ということである。集団の結束がかたく、機能が高いほど、集団の個入に対する社会的強制は強くなる。いかえれば、それだけ個人の自由な思考、行動を規制してくるのである。こうしたたえざる運動の結果、一定の集団の構成員のパーソナリティーが非常に似てくるという現象がみられ(この集団強制にたえられない個人は長い間には結局脱落したりする)、また、似たようなパーソナリティーの人々が集団を構成するという現象がみられる。(中根千枝『タテ社会の人間関係』)

【译文】当某一集团和外部接触、进行对话时,成员们都会异口同声地说:“我们应该先统一意见。”集团的控制越厉害,效率越高,其成员受制于硬性社会规范的程度就越深。换言之,个人思考和行动的自由,将受到严重的限制。其结果,使集团全体成员的个性趋于一致(不受这种限制的成员最终只好脱离集团),甚至出现由个性相似的人发起组成集团的现象。

【分析】「集団」意为「多くの人(物)が集まって形作る、一まとまり」(『新明解』),可译作“集体”、“群体”或“集团”。而“集团”在汉语中的释义是:①为一定目的而组成的共同行动的团体;②指机关、团体、企业、事业等社会单位;③指大的联合公司或企业。可见,日语的「集団」和汉语的“集团”的意思只是部分重合。此处译作“集团”可能会产生歧义。

「結束」意为“团结”,这种“团结”或许是强制的结果,或许是自觉自发的,所以译作“控制”不太合适。

庄》以及哈代的《苔丝》等，便是面向所谓“二十来岁的女孩子”的读物吧。

【例2】<TDL>5年ぶり新アトラクション「モンスターズ・インク」完成

東京ディズニーランド(TDL、千葉県浦安市)で15日から稼働する新アトラクション「モンスターズ・インク“ライド&ゴーシーク!”」が9日、報道陣に公開された。TDLの新アトラクションは「バズ・ライトイヤーのアストロブラスター」以来、5年ぶり。(http://mainichi.jp/enta/mantan/graph/anime/20090409/)

参考译文：〈东京迪斯尼乐园〉时隔五年再推新游乐项目“怪物公司”

东京迪斯尼乐园(TDL, 千叶县浦安市)9日向媒体公开了即将于15日正式投入运营的新游乐设施“迷藏巡游车(Monsters, Inc. Ride & Go Seek!)”。东京迪斯尼乐园此番推新距上次的新游乐设施“巴斯光年星际历险(Buzz Lightyear Astro Blasters)”已时隔5年。

本章小结

译语选择及辞典使用上的注意事项：

1. 不可望文生义；
2. 单义词要适当表达；
3. 多义词要选择正确义项，然后考虑准确的译词(词语的义项：基本义、引申义、喻义、转义，等等)；
4. 要正确区分松散型词组与紧密型词组，正确区分词语与语法现象(是一个单词还是包括词语和语法现象在内的句子的一部分)；
5. 多音词(有两种以上读法的词语)；
6. 注意词语的语义色彩；